

子ども理解と授業づくりをめざして

「知的障害児教育」の一コマを紹介します



資料の大切だと思う箇所に線を引いてみる



学生の交流場面をそっと見守る先生

特別支援教育コースの1年生には、「知的障害児教育」の授業があります。

この時は、2つの指導事例をもとにグループワークを通して、子ども自身が目標を決めること、子どもの願いを〈聴き取る〉教師の姿勢を学びました。

子どもの内面を育てるために <知的障害児の指導事例から>



指導事例で大切だと思う箇所を、グループで交流



グループで話し合ったことを発表

子どもの
最大の理解者に！

子どもの内面を育てるために大切なこと、「できた」を実感できる働きかけについて考え、交流しました。